

15年度 第12回運営委員会だより

開催日：2016-6-16

於：ユーアイ福祉交流センター 18:30～

出席者：上田、垣内、佐々木、澤田(律)、荘所、砂川(延)、須増、瀧原、野村、平井(正)、藤本、待場三木(悦)、森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

議題

1. 第16回定期総会対策

①議案書の検討：各ページの詳細確認を行った。装備品一覧表にガスヘッドを追記する。

②来賓として兵庫労山、明石山の会、HCはりまをお願いしている。

③当日の出席者は70名程度になる予定。

④議案書と資料集の印刷は、6月21日AM9時から行う。(150部)

2. 新特別基金の寄付金と会費の徴収：7月と8月の高御位例会で徴収する。7月は定期総会前にも行ない、総会の開始は昨年通りの9時15分とする。

3. 会計の運用細則他会則改正関係

①8月の運営委員会で会計の運用細則の詳細を詰める。

②15年度会計報告と16年度予算案の説明：財政事情の苦しい実態の説明があった。(上田)

4. 新運営委員の選出：特に進展はなく、継続して検討していく。

5. 8月11日(祝)「山の日」元年の取り組みについて：

①高御位山山頂の神社前でボランティア活動として冷茶等のサービスを行う。(会員を含め150人対象)

②AM9時から11時迄とし、横断幕、パンフレット、ジュース、水、氷、ポリバケツ、机、紙コップ等を準備する

(会員は各自、4Lの水を自宅から持参する)。詳細については神社関係者と打ち合わせの上決める。

③午後1時から運営委員会を研修所で開催する。

兵庫労山・夏山を前に「山での応急手当」実技講習会への参加について

6. 講演・「すぐそこにある遭難事故」金邦夫場

7. 国民平和大行進への参加要請の件

①7月12日(東二見)、

13日(高砂市役所)、

14日(山電飾磨駅)、

15日(JR本竜野駅)、

16日(赤穂市役所)

②7月の例会で再募集する。

8. 山歩き教室の終了山行参加者は、16名程度(スタッフ4名を含む)になる予定。

9. 直近(6/11～12)の山行担当リーダーから山行結果報告があった。(詳細は省略)

全国・県連盟の行事その他の取組み

行事日程

6月28日(火) 第2回兵庫労山理事会 会場：西宮勤労会館 午後7時から

7月12日(火) 第2回常任理事会

15年度 (臨時) 運営委員会だより

開催日：下記 於：ユーアイ福祉交流センター 18:30～
出席者：上田、尾内、尾越、垣内、佐々木、澤田(律)、荘所、砂川(延)、須増、西口、平井(正)、藤本
待場、三木(悦)、森本、山本(正)、和田、渡邊(俊) (2回の内1回以上出席の方を記載)

臨時②運営委員会 (6/2)

議題

1. 第16回定期総会対策・・・各担当が作成した議案書の内容について討議した。
2. 「初めての山歩き教室」の終了山行への取り組みについて
 - ① 去年実施した内容を踏襲して行う。サポート担当は教室担当の砂川(延)、須増、大谷、西口の4名。
 - ② 受講生の参加者を考慮し、参加枠に余裕があれば、三ノ峰未経験の会員を対象に追加募集する。
3. 荒井中学トライ・やるウイーク (11/7～11)
今年も受け入れることで決定。実施メニューについては今後検討する。
4. 新運営委員会錬成山行について
行き先についてはこれから検討する。②実施日 9/17(土)～21(水)で決定済み。
5. 教室B班・終了山行、ビバーク訓練について
行き先は例年通り、大普賢岳とする。②ビバーク訓練は6/11～12の予定(後日、6/26～27に決定)
6. その他
 - ① 8月11日(祝)「山の日」元年について・・・会として何らかの行事をするかどうか討議した。その中で地元の山岳会として高御位山山頂付近で当日の登山者に冷たい飲み物で接待する方向で決定した。
 - ② 例会山行でバスや自家用車利用の場合、ほとんどが高砂・宝殿発である。今後、善防地区や姫路駅集合の計画も検討してはとの要望があった(砂川会長提案)

臨時②運営委員会 (6/9)

議題

1. 第16回定期総会対策・・・各担当が作成した議案書の内容について前回に続き討議した。
2. その他、引き続きの検討課題
 - ① 会計の運用細則 他会則改正関係
現在検討中の会計運用に関する詳細が確定した後、「会計運用細則」として配布する。
 - ② 新運営委員の選出について
来年度の運営委員について年齢の若い方に運営委員として活動してもらおうべく努力する。
 - ③ 8月11日(祝)「山の日」元年の取り組み
高御位山山頂で冷たい飲み物で接待をするための準備として山頂の事務所で借用出来る備品(バケツ、ポリタンク、テーブルなど)があるかどうかを調査する。担当:砂川(延)
 - ④ 高御位山で会として自主トレしているの?という疑問について
 - (a) 最近高御位山山域で会のトレーニングが行われていると言う風評が流れている由。会としては実施してないが実態を把握するため、経過について確認した。実態としてはAさんが自主トレとして高御位山を歩いている時、会員のBさんと会ったため、一緒に歩いたのが始まりで、特に約束はしてないが、その後も一緒に歩くようになっていく。その内にまた、Cさんが加わると言う経過である。外から見ればグループで歩いていると見られたと思われる。
 - (b) グループで歩く場合、万一の事故を考えると新特別基金の事もあるため、会としては 平荘湖自主トレーニングのように恒例の行事にし、誰でも参加出来る山行形態にするのが望ましいが、Aさんは今後も自分の都合に合わせて個人的なトレーニングとして曜日を決めないで歩きたい意向。
 - (c) 前記の内容から、高御位山での恒例行事にするかどうかまでの話しにはならなかった。一緒に歩いていたメンバーの方にも今後誤解の無いように気をつけてもらう必要がある。
 - ⑤ 教室B班・終了山行は11/26～27に変更になった。

15年度 第11回運営委員会だより

開催日：2016-5-19

於：ユーアイ福祉交流センター 18:30～

出席者：上田、尾内、尾越、垣内、佐々木、澤田(律)、荘所、砂川(延)、須増、竹内、西口、野村、平井(正)、藤本、待場、森本、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

議題

1. 兵庫労山50周年記念氷ノ山登山集会への取り組みについて

- ① テント組(10名)：旧熊次小学校グラウンドでテントを3張設営する。2日目(5月29日)のコースは、奈良尾→奈良尾キャンプ場→東尾根→神大ヒュッテ→氷ノ山→氷ノ山越→小豆ころがし→福定親水公園→鉢伏口→奈良尾で決定した。途中レーションを摂り、下山後昼食としてぜんざいを作る。
- ② 民宿泊組(8名)：宿泊は草谷山荘で他のグループも含め35名宿泊する。2日目は、6時朝食後、弁当を持って6時半からテント組と同一コースを登る。2時に下山し3時にバスで帰路に就く。

2. 夏山集中の取り組みについて

- ① 6月の例会で参加者の募集を行う。
- ② 3コース(仙丈ヶ岳&甲斐駒ヶ岳;L:上田)のSLは、参加者決定後決める。
- ③ 現時点では特に問題は出ていない。

3. 第16回定期総会対策

- ① 議案書作成日程については、各担当は6月4日厳守で原稿を事務局に提出する。
- ② 会則、規定類の見直しについては、
 - ・「会計運用規定(仮称)」については、会計担当(上田)が規定案を作成し、次回の臨時運営委員会で結論を出す。
 - ・車両利用規定については、車両提供者には走行距離1Kmあたり10円を支給することになっているが、途中で運転手が代わった場合の対応を織り込む必要があり、変更案を作成する。(砂川)
- ③ 次期体制については、
 - ・会の運営体制強化のため、若手に運営委員会への参加を依頼する。
 - ・現行組織体制内でのローテーションは、総会後の臨時運営委員会で検討する。
 - ・本多氏を県連の常任理事に推薦する。

4. 第17回「初めての山歩き教室」の現状と終了山行への取り組みについて

- ① 現状は、17名の受講生で体力面・技術面で多少の開きがある。
- ② 終了山行参加予定者は12名。宿泊先を25名確保済みである。教室終了者で三ノ峰に未経験の会員を対象に募集する。

5. 熊本地震救援募金への取り扱い

- ① 現在は山行の剰余金をネパール地震の募金として県連に送付しているが、今後は熊本地震救援募金に切り替え全国連盟に直接送金する。

6. 女性委員会報告(尾内)

- ① 5月14日に女性委員会を開催し、2016年8月から2017年1月までの計画を策定した。

7. 労山・武庫川清掃&ゴミ一掃運動について

- ① 実施日の6月5日は、午前中の高御位例会と午後の山行計画委員会があり、参加は難しい。そこで統一行動日の趣旨に沿って高砂地区で清掃登山を行う。

その他

- ① 8月11日(祝)「山の日」元年については、次回の運営委員会に案を持ち寄り検討する。
- ② 登山時報「6月号」に砂川会長の投稿記事が掲載されている。内容は高御位山遊会の歩みが分かり易く書かれているので、30部購入し「初めての山歩き教室」受講者に配布する。また未購読者に購入してもらい啓発、購読のきっかけ作りになることを期待したい。
- ③ 6月5日の例会は「ふれあいの郷生石」で開催するが、例会後の清掃登山は2グループに分かれて竜山に登る。午後は、ユーアイ福祉交流センターにて山行計画委員会を行う。
- ④ 害虫対策としてポイズンリムーバーを5セット購入した。今後、山行リーダー間で順送りして貰う。
- ⑤ 兵庫労山定期総会：6月12日(日)は、砂川(延)、本多、竹内、三木(悦)、森本が出席する。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

行事日程 常任理事会 5月31日(火)、理事会 5月24日(火) 三宮・勤労会館
兵庫労山定期総会 6月12日(日) 兵庫区・兵庫公会堂

以上

15年度 第10回運営委員会だより

開催日：2016-4-14 於：ユーアイ福祉交流センター 18:30～
運営委員：上田、尾内、垣内、佐々木、澤田(律)、荘所、砂川(延)、須増、西口、平井(正)、藤本、本多、待場、三木(悦)、森本、山本(正)、和田、渡邊(俊)

議案

- 兵庫労山50周年記念氷ノ山登山集会への取り組みについて
 - 初日は慰霊登山とハチ高原山菜取りの2コースがあり、夜は廃校の講堂で大交流会がある、当会の関山さんが三線の調べを演奏する。運動場がテント場となりテントは自前で準備する。
 - 翌日は、氷ノ山登山とハチ高原山菜取り及び慰霊登山となり、ハチ高原へは大型バス、氷ノ山へはマイクロバスでの送迎となる。
 - 参加者が少ないのでチラシを貼付して再度募集を行う。(渡邊)
- 第17回「初めての山歩き教室」の現状
 - 受講生は17名で、4月10日第1回目の実技を市ノ池から東コースで北山まで歩行した。
 - 4月14日神戸新聞に摩耶山友会の登山教室募集記事が掲載されていた。内容は、高御位山遊会とほぼ同じだが、終了山行は槍ヶ岳でそのための実技トレを行っている。65歳までの年齢制限を設けている。当会は年齢制限を設けていない。
- 夏山集中山行の取り組みについて
 - 6コースのリーダーとサブリーダーを決定した。1コース(仙丈ヶ岳)L:砂川(延)、SL:澤田(律)、2コース(甲斐駒ヶ岳)L:須増、SL:平井(正)、3コース(仙丈ヶ岳、甲斐駒ヶ岳)L:上田、SL:(保留)、4コース(鳳凰三山)L:野村、SL:垣内、5コース(北岳)L:和田、SL:三木(悦)、6コース(仙丈ヶ岳、甲斐駒ヶ岳)L:尾越、SL:藤本
 - みなと観光を予約済で、往路は8月20日(土)出発の1コース、2コースが利用し、復路は22日に全員が乗車する。
 - 5月号の会報に出発時間、現地へのルート、宿泊場所、概算費用等の詳細を山行案内として掲載し、6月の例会で募集する。山行のコースリーダーは原稿を4月20日厳守で作成し、編集担当の山本(正)宛に送付する。
 - 8月21日(日)の集中日の宿泊は仙流荘で10,700円で予約済である。
- 第16回定期総会対策
 - 定期総会議案書は、昨年同等とする。
 - 山行企画部の原稿担当は、山行計画(尾越)、ゆっくりズム(渡邊)、高御位アルプ(竹内)、土曜トレ(佐々木)、六甲全山縦走(本多)、海外トレッキング(三木)とする。山行企画部の全体のまとめは尾越とする。
 - 臨時運営委員会を6/2、6/9、6/23、7/7に開催する。
 - 各規定類の見直しが必要かチェックを行う。
 - 来賓、議長、会計監査の依頼、再確認を行う(砂川)。
- 六甲全山縦走大会対応について
 - 受付やアンカー担当者の交通費が本部から支給される1,000円では不足するので、還元金を充当し、不足する場合は会計から補填する。
- 8月の運営委員会の開催日
 - 8月18日(木)は夏山集中山行の4泊5日コースの出発日なので8月11日(山の日)に変更する。
- 直近(3/21～4/10)の山行担当リーダーより山行結果報告があった。(詳細は省略)

全国・県連盟の行事その他の取り組み

行事日程 常任理事会 4月26日(火)、5月10日(火)、5月31日(火)
理事会 5月24日(火)

以上

15年度 第9回運営委員会だより

開催日:2016-3-17

於:ユーアイ福祉交流センター 18:30~

出席者:上田、尾越、垣内、佐々木、澤田(律)、荘所、砂川(延)、瀧原、竹内、西口、野村、平井(正)、藤本
本多、三木(悦)、山本(正一)、和田、渡邊(俊)

議案

- (1) 兵庫労山50周年記念氷ノ山登山集会への取り組み
 - ① 初日は慰霊登山と山菜採りの2コースがあり、下山後に大交流会が予定されている。また、翌日は氷ノ山登山のコースが追加される。参加者には希望するコースを選んでもらう。4/3の高御位例会で募集。
 - ② 初日(2コース)と翌日(3コース)の計5コースについてリーダーを決定。(コースリーダーの詳細は省略)
- (2) 第17回「初めての山歩き教室」取り組みと今後について
 - ① 初めての山歩き教室の募集記事が神戸新聞の東播版と北播版に掲載され、11名の申込みがあった。他の新聞社にも掲載依頼しているが未掲載である。教室には最近の途中入会者の方にも受講依頼する予定。
 - ② 初めての山歩き教室の進め方について講師および専門委員の打ち合せ会議を近いうちに行う。
- (3) 夏山集中の取り組み
 - ① 予定の6コースについてリーダーとサブリーダーを決定(サブリーダー未定は2コースあり)。
 - ② 復路のバス利用について費用がまだ分かっていないので、至急見積を依頼する。担当:砂川(延)
- (4) 第16回定期総会の日程について
 - ① 定期総会は7/3(日)午前中に実施、午後、高御位例会を行うことに決定。昼食については会負担で検討する。また、当日は清掃登山をしない。その代替りとして8/7(日)に高御位例会の後実施する。
- (5) その他
 - ① 例会山行の参加実績算出に当り、表彰対象の山行にするかどうか判断が難しい山行があるため、基準としてご来光登山(参加者の把握が難しい)、特定の山行を目標としたトレーニングなどは対象外とする。(但し、高御位山縦走トレ、六甲全縦走に向けて行うトレーニング山行などは対象とする)
 - ② 学習会B班日程変更について→3/23(水)を3/30(水)に変更。
 - ③ 5/13(金)熊山 L:砂川(延)を入れる。
 - ④ 女性委員会:7/19(火)~22(金)美ヶ原・霧ヶ峰を7/22(金)~25(月)に変更する。
 - ⑤ 5/18(水)~21(土)大峰奥駆道山行の日程が運営委員会と重なるため、日程変更を検討する。
 - ⑥ 7/9(土)地獄谷山行をいれる。L:藤本
 - ⑦ 清掃登山後のごみの量計測用秤を追加購入した。今後、秤はA、B各コースで毎月のリーダーから次月のリーダーに引き継いでもらう。そのために次月のコースリーダーは前の月に同じコースを歩き、秤を引き継ぐ。
 - ⑧ 最近、家庭の事情などで退会者が出ている。現在は休会制度が無いため、退会に結び付くことになっているケースもあると思われる。対策として、休会制度、会報会員の検討も必要ではと意見があり、検討課題とした。
 - ⑨ 機関誌部長(山本正一)より、会報掲載中の編集委員だよりについて、今後、会員全員の方にも記事をお願いしたいとの提案があった(過去にも2年間ほど実施している)。まずは運営委員の方をお願いする事にした。
 - ⑩ 8/11山の日(木・祝)に山行など検討したいと言う意見が砂川会長から提案された。時間もあるので運営委員会だけではなく高御位例会で会員の皆さんから意見を聞く事にした。
 - ⑪ 西コースで中所下山分岐からお墓に下るルートが荒れているので早い時期に清掃と草刈りを計画する。
 - ⑫ 直近(2/21~3/13)の山行担当リーダーより山行結果報告があった。(詳細は省略)

全国・県連盟の行事その他の取り組み

- (1) 1. 行事日程 常任理事会 3月22日(火)、4月12日(火)、4月26日(火)、5月10日(火)

15年度 第8回運営委員会だより

開催日:2016/2/18

於:ユーアイ福祉交流センター 18:30~

出席者:上田、尾内、尾越、垣内、佐々木、澤田(律)、荘所、砂川、須増、野村、平井(正)、藤本、本多
待場、三木(悦)、森本、山本(正)、和田、渡邊(俊)

議案

- (1) 兵庫労山50周年記念氷ノ山登山集会への取り組み(別紙で説明)
 - ① 5/28(土)~29(日)に予定されている兵庫労山50周年記念氷ノ山登山集会の内容が決った。
(詳細は兵庫労山3月号および会報を参照)。砂川会長より、この行事は兵庫労山50周年記念を祝うイベントであり、出来るだけ多くの方に参加して欲しいとの要望があった。参加コースなどは後日決定で可。
 - ② 播磨地区にはマイクロバス2台が配置されており、その内1台は山電・高砂駅より出発する。途中、数カ所参加者を乗せ現地へ向かう。参加者のとりまとめおよび県連への申し込みは事務局(渡邊)が担当する。
- (2) 高御位例会午後の扱いについて
 - ① 高御位例会当日、清掃登山後にミーティングや会議で利用する事が多い。その場合、清掃登山を短縮する事になり、本来の清掃登山が半端になるので、会議などの予定をいれることに問題提起があった
 - ② 一方、会議場所の借用費用が不要、出席者数が多くなる等のメリットもあるため、山行計画会議など運営委員が出席する会議の日は当日のリーダーは最後まで歩き、その後会議に出席してもらうなどで対処し、みどりの相談所の研修棟を利用する。
- (3) 第17回「初めての山歩き教室」取り組みと今後(担当・須増より現状報告あり)
 - ① 近い内に各新聞社への掲載依頼に行く。② チラシ等置かせてもらえる所を探す。③ 募集人数:20人。
- (4) 播磨地区交流会議について(別紙で説明あり)

四国労山と播磨地区山岳会の交流山行を四国・眉山地区で出来ないか検討してきたが、現段階で話しが進んでない。これらを含めて、今後の播磨地区山岳会の活動(講演、講習)について2/19(金)に会議を行う。
- (5) 夏山集中の取り組み
 - ① 夏山については現在9コースが候補に挙っている。中にはコースが重なるルートもあり、集約してはどの意見も出たが、当面はそのままにしておいて、詳細内容が決った時点で必要なら合流も検討する事にした。
 - ② アクセスをどうするかによっても計画が変わるため、先ず基本的なアクセスを決めた
○往路:出発は異なるがJR、バス、タクシー等利用する。(乗用車は利用しない)。
○復路:8/21日(日)仙流荘に集中し、8/22(月)チャーターしたバスで全員が帰る。
(バスのチャーターの可否、費用について調査する。担当・砂川)

その他

- ① 坂元美和(旧姓 高橋)さんの結婚お祝い金募集結果は21,800円でした。
- ② 戦争法の廃止を求める統一署名は60名ほど集まっていることを報告。
- ③ 六甲全縦走(東コース)に参加する宮城県連からの参加者15名のサポートを高御位山遊会が行う。高御位山遊会からの参加者は5名。
- ④ 4月に清掃登山の後、恒例の花見会を行う。3月の高御位例会で募集する。会費は2,000円とする。
- ⑤ 清掃登山を東西の2コースで実施しているが、下山時間にずれがあるため、計測用の秤の追加購入を検討する。担当・上田
- ⑥ 山行結果報告
1/23~2/14の間で計画していた9山行(内2山行中止)について山行リーダーより結果報告があった。
- ⑦ 1月の高御位例会当日は、みどりの相談所横の駐車場が満杯になるため、高御位山遊会関係者は2号線~公園墓地間の道路の中央分離帯にある第3駐車場を利用する条件で研修棟利用を許可される事になった。(基本的には高御位山遊会関係者の第1駐車場は利用出来ない)

全国・県連盟の行事その他の取り組み

行事日程 常任理事会 3月22日(火)

15年度 第7回運営委員会だより

開催日:2016-1-21

於:ユーアイ福祉交流センター 18:30～

運営委員:上田、尾越、佐々木、澤田(律)、荘所、須増、瀧原、竹内、西口、野村、平井(正)、藤本、本多
待場、三木(悦)、森本、山本(正)、和田、渡邊(俊)

議案

- (1) セカンドステップ講座の受講者について
 - ① 1月10日(日)申し込み時は2名だったが、現在10名になった。
 - ② 会場がユーアイ福祉交流センターになるので、2名不参加の可能性はある。
- (2) 「戦争法廃止を求める2000万人署名」の取り組みについての対処法
例会で趣旨を説明し、強制ではないが「戦争法の廃止を求める統一署名」の用紙を各自に配布し記入してもらう。また、家族の方の署名もして頂ける場合、3月の高御位例会の日に回収する。
- (3) 兵庫労山50周年記念氷ノ山登山集会への取り組み方
 - ① 登山集会の目的:自然保護活動を初めとして兵庫労山と深いかかわりのある父なる山、氷ノ山において兵庫労山結成50周年を祝い、大交流会を通じて各会と兵庫労山の今後の発展を誓い合う場とする。
 - ② 日程:5月28日(土)～29日(日) 参加規模は250人を目標
 - ③ 高御位山遊会として最大限の参加を(すでに播磨地区でマイクロバス2台が割り当てられている)。バス2台が用意されているとすれば播磨地区で70～80人の参加を期待されていると思う。日程は先の事で詳細は分からないが、今から会員に参加を呼びかける。
- (4) 「兵庫の山からゴミを一掃する運動統一行動日」の集約表への報告方
 - ① 県連盟は、現在偶数月が統一行動日(14時から17時の間に県連事務所へ TEL 報告の要請あり)3時間という限られた時間内に報告するのは難しいが、極力要望に添うようにする。担当:澤田(律)
 - ② 計量秤の購入:現行品の状況を先に確認し、無い場合は購入を決める。
- (5) みなと観光の既契約分の取り扱い:予約を入れている契約についてのキャンセルは、1ヶ月前までと申し入れがある。
1ヶ月前を過ぎてからのキャンセル費についての内容(全額なのかキャンセルの区分けがあるのか)が分からないが、費用が発生するのは間違いないので、キャンセルは1ヶ月前までのキャンセルを心掛ける。
- (6) 夏山集中山行
 - ① 南アルプスの仙流荘予約:新館和室(1泊10,700円)を仮予約済み。トイレや洗面台のない安い部屋もあるが、金額面で平等性が欠けるため、1泊10,700円の部屋泊に決定した。
 - ② 復路のバス手配:みなと観光の復路のみの利用は不可で、現地のバス会社での手配が必要である。今後見積りなど取る必要がある。
 - ③ 5月に山行案内を出し、6月に募集を行う。
- (7) 六甲全山縦走記念大会:
 - ① 3月13日(日)の東コースの新神戸での受付は、渡邊(俊)と尾越に変更する。
 - ② 西コースのアンカーは、竹内と三木(悦)が担当する。
- (8) 初めての山歩き教室
会場を福祉保健センターからユーアイ福祉交流センターに変更する。

全国・県連盟の行事その他の取組み

1. 行事日程 常任理事会 2月23日(火)

15年度 第6回運営委員会だより

開催日:2015-12-10

於:保健センター 18:30~

運営委員:上田、垣内、澤田(律)、荘所、砂川(延)、瀧原、竹内、平井(正)、藤本、本多、待場、三木(悦)
森本、山本(正)、和田、渡邊(俊)

議案

(1) 納山会最終確認

1) 虚空蔵山コースの設定について(歩くコースは下記の4コース)

宿泊組の参加者には歩くコースを各自で決めてもらう。また、SLに欠席者が出たため一部変更した。

- ① 三本峠コース L:上田 SL:森本
- ② 藍本駅南部からのコース(郵便局のある場所) L:和田 SL:荘所
- ③ 油井からのコース L:砂川(延) SL:山本(正)
- ④ 藍本駅南部から草野駅コース(日帰り組) L:本多

2) 参加申し込み状況は12月10日現在30名(宿泊組:27人、日帰り組:3人)で例年より少ない。当初、マイクロバス2台を予定していたが、人数減少により、マイクロバスと乗用車(7人乗り)に変更になった。

(2) 山行計画委員会報告

12/6(日)の山行計画会議で4月~6月の山行計画を決めたが、その後、日程変更や追加があった。

- ① 金勝アルプス 4/29→4/9 に変更
- ② 屋久島・宮之浦縦走 4/22~4/25で決定。
- ③ 5/14~15 熊野古道 L:垣内 (追加)
- ④ 5/20~23 大峰・奥駆け道を歩くL:上田 (追加)

(3) 16年度 夏山集中について(集中先の検討と南アルプス宿舎の調査結果)

- ① 検討不足であり意見が出なかったため、改めて1月の高御位例会の日に検討会を行う。基本的には南アルプスの山域で集中山行が出来る山域および宿泊施設の有無の調査をして持ち寄る。
- ② 集中山行する場合、日程や難易度を含めて、複数のコース設定が必要であり、それを前提に調べる。

(4) みなと観光との契約について

現在の契約内容(料金体系)が運輸局の指導に沿ってないとの指摘があり、現在の契約条件での継続が困難になったので、見直して新価額体制(距離と時間の合算制)に移行させて欲しい旨申入れがあった。

新価額体制=値上げに繋がるため、バス利用の山行が難しくなる可能性がある。見積り提出待ち。

(5) 六甲全縦・宮城県連からの参加者の接待について

全縦前日の懇親会と全縦当日の東コース案内担当を高御位山遊会に要請が来ており、今後検討する。

(6) 16年度の「初めての山歩き教室」を4/7(木)からスタートする。内容は去年と同じ要領で行う。

(7) (中間)会計報告

15年度がスタートして半年が経過したので、会計担当より中間報告があった。概要は科目毎の出入りはあるがトータルとしては予定の予算内に収まる見通しであることが報告された。

(8) 事故報告(12/9 南山&禅師山行)

どちらも低い山ではあるが足下が悪かった。一つは石ころを踏んで軽い捻挫をした。もう一つは体を預けた木が朽ちていて転倒した時、木の枝で腕を裂傷した。どちらも軽度ではあるが事故報告書を作成し、提出する。

全国・県連盟の行事その他の取組み

1. 行事日程 常任理事会 12月22日(火)

15年度 第5回運営委員会だより

開催日:2015-11-19

於:保健センター 18:30～

運営委員:尾越、佐々木、荘所、澤田(律)、砂川(延)、竹内、野村、平井(正)、藤本、待場、三木(悦)、森本、山本(正)、和田、渡邊(俊)

議案

(1) 納山会

1) 虚空蔵山コースの設定について

当日歩くコースとして下記の3コースが提案され、提案通り決定した。また、コースリーダーも決定。

- ① 三本峠コース L:上田 SL:野村 平井(正)
- ② 藍本駅南部からのコース(郵便局のある場所) L:和田 SL:荘所 森本
- ③ 油井からのコース L:砂川(延) SL:山本(正)

2) 参加申し込み状況は11月19日現在29名(宿泊組:25人、日帰り組:4人)で例年より少ない。12月の高御位例会の日に最終確定する。

(2) セカンドステップ講座・15年度の取り組みについて(和田)

15年度のセカンドステップ講座の日程およびカリキュラムについて、配布資料に沿って説明があり、その内容で承認された。講座内容を12月号会報に掲載し、受講希望者を募集する。

(3) 大甲山山行での道迷いの報告 報告者:澤田(律)

11/15(日)大甲山山行で道迷いがあった。2班に分かれて行動していた。登山道には標識やテープもあったが、途中から分かり難い道になり、テープなど見当たらなくなった。山頂も近いし、後は一本道と思っていたため、地図や磁石での確認をしないまま、全員でテープを探しながら前に進んだ。その内容筋に出てきたため、道を間違えたことに気付いたが、急登、急斜面の上、滑りやすい場所であったため、引き返すことも難しい状況であった。GPSで山頂は近い場所と分かっていたので、安全を確認しながらそのまま進み迂回して山頂にたどり着いた。後で分かったことは山頂の300～350m手前で脇道(作業道)に逸れていた。脇道に入る分岐には標識はあったが、高い所にあったので見落としていた。

「Lの反省のことは:おかしいと思いながらも思い込みで進んだこと。登山中は一本道と思われる所でも地図や磁石の活用しながら歩き、おかしいと思った時はポイントが分かる場所まで引き返すと言う鉄則を遵守する」

(4) 16年度 夏山集中先の検討・・・来年の夏山について実施の形態(集中型か分散型)および山域について話題になったが、詳細については12/6(日)山行計画委員会にて検討する事になった。

(5) 高砂市ユアアイ福祉交流センター利用について・・・保健センターが工事中のため、近くにある、福祉交流センター利用を検討する。担当:森本 渡邊(俊)

その他

(1) 年号の表記方統一を・・・今後計画書や報告書の日付けを西暦表記に統一する事になった。

(2) 直近の山行について、登山道の情報や山行での反省点について各山行リーダーより報告があった。

全国・県連盟の行事その他の取組み

1. 行事日程 常任理事会 11月24日(火)

県連盟50周年行事・氷ノ山下見 11月28日(土)～29日(日)

15年度 第4回運営委員会だより

開催日：平成27年10月15日(木)

於：保健センター 18:30～

運営委員：上田、尾越、垣内、佐々木、澤田(律)、荘所、砂川(延)、須増、瀧原、野村、待場、平井(正)、藤本、三木(悦)、森本、和田、山本(正)、渡邊(俊)

議案

(1) 救急セットの内容整備について 報告書：上田

- ① 持っていない運営委員(15名)にフルセット、持っている運営委員(8名)に補充品を支給した。
- ② 費用は装備費から充当するが、消耗品扱いとし、装備品表には入れない。
- ③ 消耗品は、使用后各自で補充し会計に請求する。各自で保管・管理する。
- ④ 23枚の袋を作製した阿江さんに謝礼として好日山荘の商品券を渡す。

(2) 15周年記念行事関係 参加者：会員87名

- ① 記念祝賀会を終わって；皆さんにはご苦勞をお掛けしました。無事終了し感謝しています。(会長)
- ② 記念講演(1)「宍粟50名山について」、1時間で依頼したが、30分超過だった。
- ③ 記念講演(2)「最新の山道具選びについて」、一部カットして予定通り午後1時で終了した。
- ④ 赤字分(2万円弱)は、予備費で充当する。
- ⑤ 労山バッジは、11月の例会で支給予定である。
- ⑥ 記念祝賀会の報告は、会報に掲載する。(山本(正)－瀧原)
- ⑦ 高御位山登山地図は、次回の高御位山縦走時に別動隊で調査山行する。

(3) 納山会の山行予定について

- ① 3コースで行う。(三本峠－虚空蔵山－立杭)(藍本駅－虚空蔵山－立杭)(草野駅－虚空蔵山－立杭)
- ② 新たんば荘での宴会の余興は、カラオケのみで進める。宿泊予約は、渡邊(俊)が担当する。
- ③ 翌日の篠山市内観光は、一案として観光協会のボランティアに観光案内を依頼することも考慮する。
- ④ 11月の例会で参加者の確認を行う。参加者調査表は、渡邊(俊)が作成する。

(4) 山行計画委員会 報告者：尾越

- ① 10月の例会後に開催し、作成した2016/1～3の計画案通りで実施する。
- ② 次回は、12月の例会後に開催し、2016/4～6分を決定する。
- ③ 次回12月の山行計画委員会で夏山集中山行の山域についても検討する。

(5) 荒井中学「トライやる野外活動」について

- ① 日程：11月9日(月)～11月13日(金)、メンバー：男子4名
- ② 鹿島神社からのじょうとんバスの時刻を再確認する。
- ③ 11/13の加古川漕艇センターでの競艇の有無を確認する。

(6) 六甲全山縦走新神戸受付担当：2016/3/13(日)、渡邊(俊)・森本が担当する。

(7) 学習会B班は、飾磨市民センターにて11月11日(水)より開始する。

(8) 例会山行を振り返って：担当リーダーより下記結果報告があった。詳細は省略。

- ① 四国・剣山(9/18～20)L・佐々木
- ② 藤無山(9/23)L・和田
- ③ 高御位山お月見ビバーク(9/26～27)L・佐々木
- ④ 東山(9/27)L・垣内
- ⑤ 六甲山集中登山集会：摩耶山・掬星台(10/4)L・澤田(律)
- ⑥ 裏剣(10/6～10)L・佐々木
- ⑦ 大倉山(10/10)L・和田

全国・県連盟の行事その他の取組み

1. 行事日程 常任理事会 10月27日(火)

15年度 第3回運営委員会だより

開催日:平成27年9月17日(木)

於:保健センター 18:30～

運営委員:上田、尾内、垣内、佐々木、澤田(律)、荘所、砂川(延)、瀧原、西口、野村、待場、平井(正)、藤本
本多、三木(悦)、和田、山本(正)、渡邊(俊)

議案

(1) 六甲山集中登山集会への参加について

「兵庫労山創立50周年記念行事」が10月4日(日)12:40～ 摩耶山・掬星台にて行われる。当日は高御位例会と重なるため、代表者を派遣することにした。参加者は運営委員から澤田(律)、荘所、三木(悦)の3名と一般会員数名を選出する。担当:澤田(律)

(2) 救急セットの内容整備について

①救急セットに入れる内容について見直しをしているが、内容物については10点でほぼ確定した。金額にして約3,000円/1セット程度になる。市販の救急セット入れでは入りきらないため、布製の袋を作る。

②内容物の購入数は15セットとし、担当は上田。袋詰めは数名で手分けして行う。

(3) 15周年記念行事について

①創立15周年記念行事について現状報告(・プログラム ・記念講演者と三線の演奏 ・会場の設営・予算関係)を各担当より行った。

②当日は会場の設置(机や椅子の搬入、撤去)や会場の清掃などする必要があるため、人手を要する。そのため、役割分担表を作成し、参加者に協力を要請する。

(4) 高御位山遊会会則(会則、山行規定、車両利用規定)の配布について

会則、山行規定、車両利用規定について改定内容を確認した。10月の高御位例会で配布する。

(5) 納山会の日程と山行予定について・・・日程:12月12(土)～13(日) 篠山・新たんば(泊)

・山行先とコース:虚空蔵山に決定。・翌日の行動予定:市内散策 9:30～13:00で計画。(昼食含む)

(6) その他

①2016年度労山カレンダーは10本注文する。

②14年度の学習会Bは10月で終わり、終了山行を11月21(土)～22(日)の予定で大台ヶ原～大普賢岳に行く。また、15年度学習会Bは11月から飾磨公民館でスタートする。開催日は第2&第4水曜日。

③裏剣山行の日程を変更する。10月6日(火)～10日(土)⇒10月4日(日)～8日(木)に変更

(7) 例会山行を振り返って

直近の山行①夏山集中山行5コース ②六甲・七兵衛山について各リーダーより結果報告があった。

①焼岳コースは午前中天気が良く景観を楽しめたが行程はきつかった。②奥穂高コースは風雨が強くザイテングラード手前で断念、パノラマコースの花を楽しんだ。③槍ヶ岳コースも往路は雨で厳しかったが、翌朝天候が回復、槍に登ってご来光を楽しめた。全体としては所要時間を標準の2割増しで計画していたのでゆっくり歩く事が出来た。④蝶ヶ岳コースは蝶ヶ岳まではずっと雨、下山する23日に天気回復した。⑤雲の平コースは登山初日から雨、雨と汗で昼の休憩時は寒かった(低体温症に繋がるので要注意)。

雲の平でも天候が悪くガスもあって眺望はなく残念だった。⑥六甲・七兵衛山はコースタイム通りで歩けた。参加者から万物相(ピラーロック)の異様な景観が好評だった。・・・など報告された。

(8) 例会山行を振り返って

全国ハイキングリーダー学校(9月12日～13日) 砂川会長、尾内、和田の3名が参加
詳細については10月号会報を参照下さい。

全国・県連盟の行事その他の取組み

1. 行事日程 常任理事会 9月29日(火)

15年度 第2回運営委員会だより

開催日：平成27年8月17日(月)

於：保健センター 18:30～

運営委員：上田、尾内、尾越、佐々木、澤田(律)、荘所、砂川(延)、竹内、瀧原、西口、野村、待場、平井(正)
藤本、三木(悦)、和田、山本(正)、渡邊(俊)

議案

(1) 夏山集中山行の取り組みについて:最終確認

- ①コースの再確認:コースのルート変更等はなし。 ②現地までの交通手段:各コースとも確定済み。
- ③参加者の変動:募集時の51名から45名に減少した。 ④復路は高山市内で2時間の自由時間を取る。
- ⑤23日に佳留萱山荘集中後、集金するための集金担当(宿泊代やバス代)を決めた。担当:澤田(律)、待場

(2) 土曜トレ委員会報告(別紙で説明) 報告者:佐々木

- ①8/8(土)に土曜トレ委員会を行ない10月から3月までの計画を決めた。その内容について報告された。
- ②土曜トレ当日の午前7時の時点で警報が出ている場合はトレーニングを中止とする。中止の連絡はしない。

(3) 15年度運営委員の任務分担について確認 報告者:渡邊(俊)

新年度の組織表および運営委員の任務分担表について内容の確認をした。9月高御位例会で配布する。

(4) 初めての山歩き教室および他からの入会者確認

教室受講者の入会者は12名(8月入会済2名、9月入会予定10名)。その他1名で計13名の予定を確認。

(5) その他

1) 次回山行計画委員会は10月4日(日)高御位例会の清掃登山のあと行う。

2) 15周年記念行事関係

- ①記念講演を依頼している須磨岡揖氏宅を訪問し、打合わせした事を報告。②弁当は「ばんどう」に依頼する。
- ③記念リュックの申込み結果56個(緑色:32 赤色:24)を報告。9月の高御位例会で再募集する。

3) 高御位山遊会会則、山行規定、車両利用規定改定後の取り扱い

会則および各種規定は9月5日(日)の高御位例会で配布する。原稿作成&印刷担当:平井(正)、渡邊(俊)

4) 会保有のツエルトの所持者の確認および救急セットの取り扱い

- ①ツエルトについては18名が所持(保管中)を確認出来た。欠席者について追って確認をする。
- ②救急セットについては会の保有数が少ないため増やす必要がある。また中身についても見直す必要があり、当面、中身のサンプルを作り、救急セットの大きさ(必要容積)なども検討する。担当:上田

5) 2015全国ハイキングリーダー学校・9月12日(土)～13日(日) 神戸セミナーハウス(道場)

高御位山遊会からは尾内、和田が参加する。また、砂川会長は参加検討中。参加費は半額会負担とする。

6) 荒井中トライやるについて

実技については例年通りのメニューで実施する。

7) 例会山行を振り返って

- ①運営委員練成山行(7/24～28 白馬岳～朝日岳経由～蓮華温泉) L・砂川(延)
 - ②立山～薬師岳縦走(8/2～6) L・上田 ③赤目四十八滝(8/11) L・尾内 ④青葉山(8/16) L・尾内
- 直近の山行(上記4件)について担当リーダーより、結果報告があった。①と②については宿泊のアルプス縦走で、天候には恵まれたが、厳しい山行であったと報告された。詳細は省略

全国・県連盟の行事その他の取り組み

1. 行事日程 常任理事会 8月25日(火)
2. 全国連盟

15年度 臨時および第1回運営委員会だより

開催日：下記

運営委員：上田、尾内、尾越、垣内、佐々木、澤田(律)、荘所、砂川(延)、須増、瀬尾、竹内、瀧原、西口
野村、平井(正)、藤本、本多、待場、三木(悦)、森本、和田、山本(正)、渡邊(俊)

● 議案（第1回 臨時運営委員会 6/25） 18:30～ 於：中央公民館

1. 活動報告：例会山行を振り返って(直近の山行3件について山行リーダーより報告があった)

6/20(土) 高御位山縦走 L・森本、6/21(日)六甲弓削牧場 L・尾越

6/21(日) 初めての山歩き教室・実技 高御位山 (午後終了山行ミーティング)

2. 第15回定期総会について・・・進行のタイムスケジュールおよび終了後の予定について確認した。
3. 次期体制について・・・15年度の組織体制について運営委員の補充を考える。
4. 終了山行「三ノ峰山行」はサポート4名を含めて18名になる。

● 議案（臨時運営委員会 7/9） 18:30～ 於：保健センター

妙見山山行L・瀧原および鎌倉山山行L・三木(悦)より山行内容について報告があった。

1. 第15回定期総会を終わって

(1) 今年度は月例会と一緒にして定期総会を開催したこともあって、参加者が多かった。

(2) 質疑応答の時間を設けていたが、質問や意見は出なかった。

(3) 時間的制約もあって、月例会として会長の話が無かったため、高御位例会としての陰は薄かった。

また清掃登山参加者が9名と少なかったのは寂しい。来年は7月に総会と高御位例会を行ない、その日は清掃登山をしない事にする。代わりとして8月に清掃登山を行なう。

2. 次期体制について協議した。

(1) 高御位山遊会会則、山行規定、車両利用規定の改定については改訂版を配布する。

(2) 会則と各種規定についてはH/Pに掲載(パスワードによる会員限定の方向)する事を検討する。

(3) 体制としては昨年と変わらないが、会長補佐と事務局補佐を置くことになった。

会長補佐：澤田律子 山本正一および事務局補佐：森本勲を選出。

3. 山行関係の書類の提出先とか問い合わせするときの担当者が分かり難いと言う声も聞かれるため、運営委員の任務および連絡先を表にして配布する。事務局作成の案で検討し、了承された。

4. 荒井中学校「トライやる」の受け入れについて・・・期間：11月9日(月)～11月13日(金)

今年も受け入れることを決定。実施内容が決った時点で、サポートの依頼をする。

5. 15年度の清掃登山のリーダーを決めた。

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
東コースL	瀧原	山本	上田	澤田	荘所	尾越	森本	佐々木	平井	野村
西コースL	垣内	瀬尾	竹内	待場	本多	西口	須増	和田	三木	砂川

6. 15周年記念行事関係

記念誌は146ページの予定。最終の内容として運営委員宛に原稿を送付し、検討してもらう。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

1. 行事日程 常任理事会 7月14日(木)、7月28日(木)

● 第1回運営委員会

開催日:平成27年7月16日(木)

18:30～ 於:保健センター

運営委員:上田、尾内、垣内、佐々木、澤田(律)、砂川(延)、瀬尾、西口、野村、平井(正)、藤本、待場、三木(悦)、森本、和田、渡邊(俊)

議案

1. 夏山集中山行の取り組みについて

(1)コースの確認

コースは5コースで確定した。7/16現在の参加者は51名。当初の予約数は40～45名のため、佳留萱山荘に宿泊人数が増える事を連絡しておく。

(2)参加者の変動について

参加者については7月下旬にまとめる予定。その時点でコース毎の人数(男女別を含めて)を把握した上でコース毎の部屋の割り当てを決めるが、部屋に入るメンバーについては担当リーダーに一任する。

(3)その他

①8/23佳留萱山荘での懇親会の飲み物代金は前回と同様1,500円/人とする。従って佳留萱山荘の宿泊費は計12,500円/人で計画してもらう。

②キャンセルについて復路のバス料金は7日前(8/16以降)より発生する。その他コース毎の事情でキャンセル費が発生する場合は相当する費用を請求する。

2. 15年度の体制について

(1)15年度の体制については前回協議した内容で変更なし。専門委員については8/2(日)の高御位例会で会員に呼びかけて、自由に参加してもらう。

(2)15年度高御位山遊会体制表および改訂をした各種規定(高御位山遊会会則、山行規定、車両利用規定)は9月の高御位例会で配布出来るように準備する。

3. 平和大行進参加者の交通費について

平和大行進への参加は兵庫労山行事の一環との扱いで交通費を一部負担する事にする。補助する金額は往復の交通費の半額相当(補助金額は最低500円)とする。また、100円未満の端数が生じた時は100円に切り上げて計算する。

4. 救急セットについて

現在11セット保有しているが、少ないため追加を検討する。また、救急セットの中身についての見直しをする。

5. その他

(1)例会山行を振り返って

六甲・ロックガーデンから一軒茶屋(初めての山歩き教室との合同山行)参加者が50名(教室生を含む)と多く、3パーティで歩いた。天気も良く非常に暑かった。また、登山者も多かったので、雨ヶ峠辺りまではかなりの混雑であった。

(2)国民平和大行進

7/13(火)から7/16(木)までの4日間で高御位山遊会からの参加者は延べ19名であった。

平和大行進が兵庫県内に入ってから労山の参加者が多いのが目立っていると言われた。

全国・県連盟の行事その他の取り組み

1. 行事日程 常任理事会 7月28日(木)